

令和 2 年 9 月 1 1 日		
資料提供		
担当課室	農業環境・鳥獣害 対策室	農作物病虫害防除 所 本所
担当者	大谷、河里	井沼、高岸
電 話	073-441-2905	0736-64-2300

## 病虫害発生予察注意報(第2号)について

令和2年度病虫害発生予察注意報（第2号）を別添のとおり発表します。



令和2年9月11日

令和2年度病害虫発生予察注意報（第2号）

和歌山県農作物病害虫防除所

1. 病害虫名：トビイロウンカ
2. 対象作物：水稲
3. 対象地域：県北部および中部
4. 発生量：多
5. 注意報発表の根拠

トビイロウンカについては8月14日付けで病害虫発生予察注意報（第1号）を発表したところであるが、その後も以下のとおり多発傾向が継続している。

- 1) 9月上旬の県北部における発生ほ場率は88%（平成14%）、25株あたり成・幼虫数は90.9頭（平成3.0頭）、県中部における発生ほ場率は100%（平成29%）、25株あたり成・幼虫数は15.6頭（平成1.7頭）で、いずれも過去10年間と比べて最も多い（表1、2）。
- 2) 各地で坪枯れの発生が散見されており（図1）、今後拡大すると予想される。

※坪枯れ：トビイロウンカが株元に多数生息し、吸汁することによりイネ株が枯死して円形状に枯れ上がり、次第に広がる。

6. 防除上の注意事項

- 1) トビイロウンカの発生量は地域間やほ場間で大きな差があるため、ほ場毎に発生状況を確認する。同一ほ場内においても発生に偏りがあり局所的に多発することから、ほ場全体をよく観察する必要がある。
- 2) 1株あたり5頭以上の成・幼虫を確認したら、早急に薬剤防除を実施する。すでに防除を行ったほ場でも防除効果が不十分な場合があるので、再度発生状況を確認する。
- 3) 本種はイミダクロプリド剤、チアメトキサム剤、クロチアニジン剤に対する感受性の低下が認められているので、防除薬剤の選定に注意する。
- 4) 本種は株元に生息するため、粉剤、液剤の場合は、高圧で散布する、噴口を株際に入れる等して薬剤が株元に十分到達するように散布する。粒剤は、有効成分が根から吸収されるため、効果が現れるまで時間がかかる。
- 5) 発生の多いほ場でも1週間以内に収穫予定の場合は、薬剤散布を行わず早めに刈り取る。
- 6) 農薬の使用基準を遵守し、危害防止に努めること。収穫間近の防除になるので、薬剤の使用基準（収穫前日数）に注意するとともに、周辺ほ場への飛散防止に努める。
- 7) 防除薬剤は最新の登録情報（（独）農林水産消費安全技術センターの農薬登録情報提供システム [https://www.acis.famic.go.jp/index\\_kensaku.htm](https://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm)）を参照し、適正に使用する。

地域	調査地点	幼虫	成虫	計	(平年)
県北部	和歌山市 谷	51	81	132	
	和歌山市 直川	18	45	63	
	和歌山市 和佐関戸	1	15	16	
	和歌山市 朝日	16	85	101	
	和歌山市 小瀬田	46	30	76	
	海南市 別院	0	0	0	
	海南市 次ヶ谷	6	100	106	
	紀美野町 福田	2	62	64	
	紀の川市 丸栖	2	2	4	
	紀の川市 井田	19	61	80	
	紀の川市 西三谷	1	21	22	
	岩出市 中迫	36	131	167	
	橋本市 山田	39	116	155	
	橋本市 赤塚	35	50	85	
	かつらぎ町 下天野	107	125	232	
	かつらぎ町 西飯降	143	100	243	
	広川町 広	0	0	0	
平均				90.9	( 3.0 )
県中部	御坊市 野口	1	3	4	
	日高町 高家	1	2	3	
	印南町 印南原	10	15	25	
	みなべ町 西本庄	11	11	22	
	日高川町 和佐	13	4	17	
	日高川町 熊野川	0	10	10	
	田辺市 甲斐ノ川	4	24	28	
	平均				15.6

注) ほ場における払い落とし調査

表2 トビイロウンカの発生状況(平成22～令和2年、9月上旬)

	平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	平年
県北部 発生ほ場率 (%)	12	0	0	82	12	6	6	12	0	12	88	14
県北部 25株当たり虫数(頭)	0.9	0	0	25.0	0.2	3.4	0.1	0.2	0	0.2	90.9	3.0
県中部 発生ほ場率 (%)	14	-	14	86	57	29	0	0	0	86	100	29
県中部 25株当たり虫数(頭)	1.3	-	0.1	6.9	2.1	1.4	0	0	0	3.0	15.6	1.7

注1) ほ場における払い落とし調査(調査ほ場数: 県北部17、県中部7)

注2) 平成23年は県中部の調査を実施していない



図1 トビイロウンカによる坪枯れ被害

(9月8日、左: 円形状のもの、右: ほ場の全面に広がったもの)

和歌山県農作物病害虫防除所  
電話: 0736(64)2300